

キャラクター名	プレイヤー名
白星 遥(シラホシ ハルカ)	

シンドローム	エンジェルハイロウ	ワークス	UGNチルドレンA	カヴァー	中学生
	ハヌマーン				
オプション		年齢	EL前15 EL時は17	性別	女
覚醒	生誕	衝動	憎悪	初期侵食率	41 %
出自	天涯孤独	経験	平凡への憧れ	邂逅	恩人

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	21
肉体	1	1	0			2	行動値	30
感覚	4	0	0			4	(非装備時)	30
精神	2	0	0			2	戦闘移動	35
社会	1	0	0			1	全力移動	70

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	8		射撃			RC	1		交渉		
回避	1		知覚	2		意志	2		調達	2	
運転:			芸術:			知識:			情報:	UGN	5
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
乱舞の刃	白兵	2r+6	2	12		射撃判定を組み合わせた白兵射撃の判定直前に宣言、対象:シノン(選択)、射程:視界に改良、シノアイ回復可能。

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
メモリー:みんな	
ウェポンケース	
永続的狂気『身体表現性障害』	

合計装甲:	0	合計回避:	0
-------	---	-------	---

ロイス			
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイマス消費
遺産継承者:聖者の遺骨	P	N	
"復讐者(アヴェンジャー)"	P	N	
理外の災厄:アインズ	P 執着	N 憎悪	
オクターヴ	P 執着	N 敵愾心	
	P	N	
	P	N	
	P	N	

最大財産P:	6	残り財産P:	5
--------	---	--------	---

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
コンセントレイト:エンジェルハイロウ	3	2	メジャー	-	-	-	-	
効果: C値-LV 下限値7								
ピンポイントレーザー	5	2	メジャー	-	-	対決	-	
効果: 装甲無視。攻撃力-[5-LV]								
ミスディレクション	2	5	オート	視界	単体	自動	-	
効果: 対象:範囲,対象:範囲(選択)を単体に変更。								
鏡の盾	5	8	オート	効果参照	効果参照	自動	100%	
効果: ダメージ算出直後に宣言。対象に自身が受けたダメージ(上限:[LV×20])を与える。								
アフターエフェクト	3	3	メジャー	-	単体	対決	リミット	
効果: このエフェクトを組み合わせた攻撃で1点でもダメージを与えた対象はラウンド間のダメージ+[LV×3]								
光の舞踏	1	2	メジャー/アクション	武器	-	白兵	-	
効果: 組み合わせた判定を【感覚】で行う。								
死点撃ち	3	3	メジャー	武器	単体	白兵射撃	-	
効果: 攻撃力+[LV×3]								
援護の風	5	2	オート	視界	単体	自動	-	
効果: 判定直前に使用。判定ダイス+LV								
獅子奮迅	3	4	メジャー	武器	範囲(選択)	白兵	-	
効果: 対象を範囲(選択)に変更する。								
電光石火	3	3	メジャー/アクション	-	-	肉体感覚	-	
効果: 判定ダイス+[LV+1]。HPを1D失う。								
子羊の歌	1	4	オート	視界	単体	自動	100%	
効果: 対象にダメージ適用直前に使用。そのダメージを自身に適用させる。このダメージは軽減不可。								
ウィンドブレス	3	2	オート	視界	単体	自動	リミット	
効果: 達成値+[LV×3]								
反撃の旋風	5	8	オート	効果参照	効果参照	自動	120%	
効果: ダメージ算出直後に宣言。対象に自身が受けたダメージ(上限:[LV×20])を与える。								

生まれ落ちたその時からオーヴァードとして覚醒していた少女。当初は強い衝動に悩まされ、理由のないそれに恐怖し押さえ込んでいたために周囲との関わりを恐れていた。そのため、引込み思案で両親にも心配されていた。しかし、そんな性格を直そうと無理矢理学校へと行かされた結果、その衝動による暴走を起こしてしまい傷害事件を起こしてしまう。年齢が故に罪に問われることはなかったものの、地域はもちろん両親にも恐れられ…ある日突然両親は失踪してしまっただけでなく、それが幼心にも自分のせいであることは重々理解出来ていた。両親が自分を思ってやってくれた行動を全部無為にして、そして自分を抑えることも出来なかったことを責め、自死を図ろうとした瞬間にUGNのエージェントに保護された。その後も幾度か自殺を図るものの、そのエージェントや他のチルドレンに止められ、優しい人に囲まれた生活を送るようになった。

そうした生活を経て、引込み思案だった性格は明るく、自分に厳しく、他人に優しいを地で行く性格が形成された。過去は変えられない、その罪を償いながら救ってくれた人のために、自分のように助けを求める誰かのために、そんな思いからの成長だった。戦闘での評価も高く、任務の中で適合した遺産の力も相まってチルドレンとしてはそれなりの存在となり、その頃にコードネームである"閃く白銀(シルヴァ・バレット)"を拝命した。そんな風になっても、所属していたところでは皆の妹のようにしか扱われず、嬉しいけれど、もっと認めて欲しいなんて思いも抱えていた。その黒い髪は綺麗なんだから大事になさい、もっと自分の命を大事にしろ自分を蔑ろにするな、前に出すぎな方がいい、口々にそんな風に言う仲間達が、大好きで大好きでしかたがなかった。

辛いこともあれば、嬉しいこともある。守れた命があれば、守れなかった命もある。でも、ここでなら、自分は生きていていい。誰かのためになれる、そんな充実した思いを持ちながら活動していたある日、UGNの崩壊が起きた。UGNの存在、その露見。そしてUGN狩り、高名なチルドレンとして、当時所属していたチームと共に彼女は他のUGNの人間を守るべく戦った。皆、歴戦の面々であり撤退して生き残るとは容易だと思われた。けれど、そんな時に"それ"は現れた。単身で現れたそれは、全てを圧倒した。誰も、それに有効打を与えることはできず、一撃でも受ければ死…あるいは、その場で戦闘不能にまで追い込まれる。死神のごときそれに…彼女は、絶望してしまっただけでなく、そんな彼女を守るよう…優しい人達は、死神の前に立ちほだかった。最期まで、誰も彼も優しく、そんな人達には、何一つ返すことは出来なかった。自分の無力さを思い知った。自分なんかより、ずっと生きなくてはいけない人達だった。この先、UGNの希望となれる人達だった。そんな、優しく、強い人達の代わりに、生き残ってしまった。そして、UGNの撤退した隠れ家に一人着いた時、「裏切り者」「どうしてお前が」「見殺しにしたのか」全て、全て全て、事実だと彼女は思った。償わなくてはならない、この命を使い切っても、あの

